



タツプ。いほめる。
シツカリしかる。

教育的ページ

『やったね！』事業 11/30

沢田知可子「花心」コンサート 2008 大成功！



▲沢田さんと一緒に歌う実行委員のみなさん



▲全校生で沢田さんと一緒に「会いたい」を合唱しました



▲約 700 人が沢田さんの歌に耳を傾けていました



▲全校生の協力でコンサートが開かれました

村民のみなさん、沢田知可子さんのコンサートはいかがでしたか？
私たち飯館中 3 年生は中学校最後の年に、こんなにも素敵なコンサートをすることができ、とても光栄です。

今回のコンサートは生徒全員の集大成だったと思います。全校生で練習し、コンサートで歌った「会いたい」。これから先、生徒全員の胸に素敵な思い出として刻まれることでしょう。

今回のコンサートに携わったみなさん全員に心から感謝します。ありがとうございました。

これからも飯館中学校をあたたく見守ってください。

やったね！実行委員長 高木枝里



子育て相談室 — お気軽にご相談ください —

最後の一つ

飯館中学校の教育相談での一人の女子生徒の訴えです。「好きなお菓子やご飯のおかずの最後の一つを食べたいと思っていても手が出せない。そのうちに姉や弟に食べられてしまう。時には父にも食べられてしまう。最後の一つを食べてみたい」というのです。

この女子生徒のやさしさや謙虚さに感心しました。「最後の一つを人に譲ることができる人は、この上なく貴重で価値のある人です。人を大切に思う気持ちの現われですよ。立派です。今のままで良いのですよ」と答えました。

ここで重要なのは、親の感覚です。最後の一つを食べてしまう父親ではなく、父親も母親もわが子をよく観察して、最後の一つを食べたいと思っても手の出せない娘に気づき、他のきょうだいたちに「譲り合って食べなさい」と諭すことをすれば、ほかのきょうだいたちも思いやりのある人間に育つに違いありません。

気づきを深めて、ともに子どもたちの豊かな人間性を培う努力をしたいと思います。

飯館中学校スクールカウンセラー

海野和夫

○「教育相談」は、飯館中学校（☎42-0008）へ電話でお申込みください。